

くろゆり通信



第36号
発行者

平成18年7月発行
国土交通省中部地方整備局
天竜川上流河川事務所
小渋川砂防出張所
小渋川砂防安全協議会

伊那谷36災害45周年

語り継ぐ「36災害」、みんなで築く「災害に強い大鹿村」

伊那谷を中心に大きな傷跡を残した「伊那谷 36 災害」から今年の6月で45年を数えます。その「36 災害」を次なる世代に語り継ぎ、今後の防災の必要性を伝えるという催しが、6月27日に大鹿村で開催されました。

大鹿村の小学生、中学生、一般の方々から多くの参加があり、36 災害復興のビデオ上映や、被災現場での体験談を聞く中で、村人の皆さんの大変な努力と、防災事業など様々な行政の支援による災害からの復興を知る事が出来ました。また、現在も進行中の多くの防災事業への理解を深めて頂く良い機会となりました。



3D ビデオ上映



防災事業パネル展示



当時の被災地にて、大西山大崩落の体験談を熱心に聞く小中学生



大西観音参拝



キャンプに行こう



夏の定番レジャーと言えばキャンプですが、大鹿村にもいくつかのキャンプ場があります。その中でも絶対おすすめのキャンプ場2つを紹介します。

どちらも標高1,500m以上に位置し、夏の避暑には最適です。

料金は一泊、大人400円、小学生200円
(日帰りは半額) ご予約、お問い合わせは

大鹿村役場 建設産業課 観光係
TEL 0265-39-2001

ゴミの持ち帰り、高山植物の保護にご協力ください。



大池高原キャンプ場

標高1,500mの大池高原は、正面に見える中央アルプスと伊那山脈の大パノラマは圧巻です。パラグライダー施設や遊歩道とロープアスレチックも併設。自然と遊べる楽しさいっぱいの別天地。

炊事場・駐車場完備 レストハウス「おい菜」

場所：鹿塩温泉、塩の里より、黒川牧場・青いケシ方面に車で約15分

鳥ヶ池キャンプ場

キャンプ場に向かう鳥倉林道から望む、南アルプス赤石岳の荘厳な姿は感涙モノ。周辺にはパラグライダー施設、遊歩道あり

炊事場・駐車場完備

場所：大河原より鳥倉林道登山口方面へ車で約25分



小渋川砂防出張所管内の砂防施設等の維持や修繕などの応急的に対処しなくてはならない事について工事を行っております。なにかお気づきの点がありましたら下記までご連絡ください

平成18年度 単価契約小渋川管内緊急作業
大協建設株式会社 現場代理人 堀内隆浩



連絡先

【本社】0265-39-2226

【E-mail】taikyo@osk.janis.or.jp